

## 令和5年度 助成事業一覧

事 業 名 ※〔 〕内R5年度予算	内 容
1 大型・中型・準中型・けん引免許取得助成〔12,000千円〕	大型7万円、中型5万円、中型限定解除及び準中型（限定解除含む）並びにけん引3万円
2 ドライブレコーダー機器導入促進助成〔1,300千円〕	車両1台当り簡易型1万円、運行管理連携型2万円 ※1社5台上限
3 安全装置等導入促進助成（バックモニター等）〔4,500千円〕	上限台数：バックモニター等（3台）、後付け衝突補助装置（5台） トルクレンチ（1台） 助成額：取得価格の2分の1（上限額3万円）
4 自動点呼機器導入促進助成〔1,000千円〕	自動点呼機器の機器及びシステム導入に要する費用を助成 1事業者1台 上限10万円 ※Gマーク 2台 上限20万円（1台あたり10万円）
5 アルコール検知器助成〔500千円〕	簡易型：取得価格の2分の1（上限額1万円） 上限台数5台 記録型：取得価格の2分の1（上限額3万円） 上限台数1台
6 ドライバー等安全教育訓練助成（省燃費研修含む）〔3,525千円〕	対象施設での受講料の補助（Gマーク全額、Gなし7割の補助） 日帰り・・・八代ドライビングスクール（安全運転講習会） ※初任運転者教育研修（会員負担1万円） 1泊2日～2泊3日・・・おんが自動車学校 2日間（日帰り）・・・八代ドライビングスクール
7 健康診断助成〔19,100千円〕	1人当り2,000円、Gマーク取得は2回目の受診1,000円、 脳疾患及び心臓・血管疾患検査1人当たり5,000円（上限） ※申請上限数：車両台数の1.1倍（Gマーク事業者1.2倍）
8 睡眠時無呼吸症候群（SAS）スクリーニング検査助成〔1,000千円〕	上限額1次及び2次検査5,000円※1社10名上限
9 血圧計導入促進助成〔1,000千円〕	1事業所1台上限、購入費用（税別）1/2（50,000円上限）
10 低公害車導入促進助成〔672千円〕	通常車両との価格差の一部補助 ・CNG車＝圧縮天然ガス車を燃料とする車 ・ハイブリッド車＝軽油とモーターで走る車
11 グリーン経営認証取得助成〔1,150千円〕	新規100,000円、更新50,000円
12 中小企業大学校受講助成〔295千円〕	受講料の2/3を補助
13 近代化基金融資利子補給助成	一般融資、ポスト新長期ともに0.4%の利子補給
14 アドバイザー制度	法律、企業経営及び労務管理に関する相談、必要な専門的助言等を行い、会員の適正な企業経営に資することを目的に実施。

## 令和5年度 講習会等一覧

講習会・研修会等名	事業・研修会の概要
1	<b>BCP（事業継続計画）及び物流専門家に係る講習会</b> 災害等に備えた企業の事業継続計画の構築や災害発生時の緊急物資輸送の人材育成を目的に開催。
2	<b>トラック運送業界の企業合同説明会</b> トラック運送業界における労働力確保を図るため、会員事業所と求職者による面接会を行う。
3	<b>特殊車両通行許可説明会</b> 特殊車両通行許可制度に関する関係法令概要（基礎・応用編）やオンライン申請の方法を説明。
4	<b>交通安全セミナー・事故防止大会</b> 追突事故防止などトラックによる重大事故防止を目的に開催。（10月）
5	<b>経営セミナー</b> 荷主企業とトラック運送事業者の相互理解を深めることを目的に開催。（1月）
6	<b>人材育成セミナー</b> 後継者・経営者・管理者・従業員を対象として、トラック運送事業の経営等に関する講習会。（9月）
7	<b>運送経営改善セミナー</b> 人材が集まり、持続可能な運送事業に資することを目的に開催（10月）
8	<b>原価計算活用セミナー （標準的な運賃活用セミナー）</b> トラック運送事業が持続的かつ収益力のある産業として発展していくため、原価を適切に把握し、経営収支の改善に取り組み、経営基盤強化を目的に開催。（10月）
9	<b>交付金等助成金制度説明会</b> 会員の皆様への支援策の一つとして実施している各種助成事業の概要や申請書類の記入方法等に関する説明会。（6月）
10	<b>アドバイザー制度</b> 法律、企業経営及び労務管理に関する相談、必要な専門的助言等を行い、会員の適正な企業経営に資することを目的に実施。
11	<b>無事故チャレンジ運動</b> 年末年始の輸送繁忙期の交通量が増加する時期に、関係行政機関と連携し、交通事故ゼロを目指し、交通事故防止対策を推進することを目的に開催。基準達成事業者を表彰する。
12	<b>事故防止用品等</b> 毎年事故防止カレンダー、マスク、消毒液を配布